



2019年4月26日

各 位

会 社 名 日本紙パルプ商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡辺 昭彦
(コード番号:8032 東証第1部)
問合せ先 執行役員 管理本部本部長
藤井 賢一郎
(TEL 03-3534-8522)

当社及び連結子会社における特別損失の計上に関するお知らせ

当社及び当社グループは、2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）において、下記のとおり特別損失を計上することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結決算における特別損失の計上について

当社は、2019年2月22日付「当社子会社による産業廃棄物の不適正処理について」にて公表いたしましたとおり、当社の連結子会社である株式会社野田バイオパワーJ P（本社：岩手県九戸郡野田村、代表取締役社長：大田直久、以下「野田バイオ」という。）における、産業廃棄物の不適正処理について外部専門家を含む社内調査委員会を設置して、事実関係解明のため調査を行ってまいりました。その結果、2019年4月25日付「社内調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、野田バイオによる産業廃棄物の不適正処理について、社内調査委員会から調査報告書を受領しました。

野田バイオは、当該撤去にかかる費用等の見積もりを行い、2019年3月期決算において、「廃棄物処理費用引当金繰入額」として2,434百万円を特別損失に計上することとしました。ただし、当該金額は、現時点における見積もりに基づくものであり、今後の進捗に伴い変動することがあります。

2. 個別決算における特別損失等の計上について

1. の影響等により、当社の連結子会社である野田バイオの株式等の実質価額が下落することが見込まれるため、関係会社株式評価損700百万円を特別損失に計上いたします。併せて、同社に対する債権に対して貸倒引当金繰入額72百万円を販売費及び一般管理費に計上いたします。

なお、関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額につきましては、連結決算上は消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 業績に与える影響

2019年3月期の通期連結業績に与える影響については、現在精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに開示いたします。

以 上